



10:00

A-1 CATIAの最前線を探る ～製品ビジョンから実業務まで～

10:00~11:00

CATIA with 「3D UNIV+RSES(3Dユニバース)」

CATIA Brandが、2025年始に発表された「3D UNIV+RSES(3Dユニバース)」戦略における立ち位置をわかりやすく説明いたします。

ダッソー・システムズ/オリビエ・サバン

11:00

11:00~12:00

3DEXPERIENCE® CATIAとは結局何なのか？ CATIA V5との違いを、進化の視点で読み解く

「3DEXPERIENCE® CATIAって何がV5と違うのかよくわからない」そんな声を私たちは何度も耳にしてきました。設計・開発のスピード、精度、柔軟性の向上は、すでにCATIA V5では実現できない領域に突入しつつあります。3DEXPERIENCE® CATIAは、リアルタイムのコラボレーション、AI機能、設計と解析の融合(MODSIM)を、ひとつの統合環境で提供します。本講演では、最新のCATIAがもたらす革新的な価値と、グローバルで進化する次世代エンジニアリングの世界をご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社/ セバスチャン・フランソワーズ、中山 悠

12:00

13:00

A-2 ユーザーから学ぶCATIAの活用事例

13:00~13:50

Hondaの生産技術領域における3DEXPERIENCE® CATIAとSPDMを活用した業務効率化事例

【事例講演】生産技術(プレス領域)における3DEXPERIENCE® CATIAスタンピングソリューション(STDEI)の適用事例。CATIAV5と比較した業務効率化ポイントを解説いたします。また分断化されたCAD、CAE業務からの脱却および、3DEXPERIENCE®プラットフォームのSPDMを活用したパラメータスタディ、外部解析ソルバー連携の適用事例について、新機種開発での導入効果を解説いたします。

本田技研工業株式会社/奥角 昌平 氏、東野 雅弘 氏

14:00

14:00~14:40

TOTOが取り組む住宅設備のデザイン開発DX：3DEXPERIENCE® CATIA・VR活用

【事例講演】TOTOは「健康的で文化的な生活を提供したい」という創業以来の想いを胸に様々な取り組みを続けています。昨今では急激な社会変化や環境貢献の重要性も高まる中、デザイン本部でもそれらに対応するためにデザイン開発プロセスのDX化に取り組んでいます。従来のデザイン手法からの変革に役立てているCATIAのVR機能を中心として、実際の活用事例と今後の課題についてご紹介します。

TOTO株式会社/福地 俊一 氏、島添 孝則 氏

15:00

A-3 CATIAと最先端技術の融合

15:00~15:40

自動車OEMのMBSEリーダーによるパネルディスカッション

MBSE(モデルベース・システムズエンジニアリング)の組織的な設計・運用を進められている自動車OEM業界のリーダーから、MBSE導入から現場適用までの苦労話やヒント、将来の展望をパネルディスカッション形式で語っていただきます。MBSEの組織的な導入検討をこれからご予定の皆様に向けたセッションです。

トヨタ自動車株式会社/宮井 貴夫 氏
日産自動車株式会社/伊藤 夏青 氏
ウーブン・バイ・トヨタ株式会社/橋本 大輔 氏

15:40~16:30

パシフィックコンサルタンツが目指す生産性革命への挑戦 ～CATIAノーコード自動設計の活用

【事例講演】パシフィックコンサルタンツ(株)では、最新の3DEXPERIENCE® CATIAをベースとした自動設計システムの開発を行い、BIM/CIMをつかった土木設計手法を大きく変えることで生産性の向上を目指しております。今回は砂防分野だけではなく、港湾分野やトンネル分野等の取組みに加え、近年取り組み始めた“CATIAノーコード自動設計”の事例も紹介します。土木設計における最前線の内容を紹介できると確信しています。

パシフィックコンサルタンツ株式会社/菊池 将人 氏

16:30~17:00

3DEXPERIENCE®CATIAとLucidShapeの連携

自動車業界において革新的な照明設計ソフトウェアであるLucidShapeと、3DEXPERIENCE® CATIAのデザインアブリ群を連携させて、外装設計および光学設計のさらなる効率化を実現する最新機能をご紹介します。

日本シノプシス合同会社/大谷 友昭 氏
ダッソー・システムズ株式会社/内田 友丈

17:00

18:00



B-2 バーチャルツインをUX(ユーザーエクスペリエンス)に進化させる

12:15~13:00

3DEXPERIENCE®が実現するConnected Product Experienceの世界

ソフトウェアによってユーザーの体験を設計する時代になりました。消費者が商品に見出す価値もモノからコトに大きく変革しています。メーカーと消費者間で継続的かつリアルタイムな情報のやり取りが行われる時代です。そのためには、商品の体験は予め繰り返しシミュレーションされた上で、エンドユーザーエクスペリエンスとシステム開発のギャップを埋めていく必要があります。3DEXPERIENCE®は、設計環境と消費者の利用の継続性や包括的な環境を提供します。この講演では、これらの革新とそれが製品開発およびユーザーエンゲージメントの未来に与える影響を探ります。

CLAPS/ファルク・ハンス・ユルゲン 氏
ダッソー・システムズ/トム・アクランド

13:00~13:45

センスコンピューティングでバーチャルツインの中に潜り込む

デバイスを意識せずにバーチャルツインの空間の中に入り体感できる時代が近づいています。ダッソー・システムズの3DEXPERIENCE®とアップルのApple Vision Proが協業して推進する新しいセンスコンピューティングの世界を紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社/星宮 啓

13:55~14:45

バーチャルツインを動的な4次元のエクスペリエンスに展開する

3次元のバーチャルツインに時間や動き、外部システムとの動的な密連携で4次元の要素を加えることが可能です。製品の性能開発をUX評価と結合し、一見、異なった複雑なソフトウェア開発とユーザー体験の可視化を行います。3DEXPERIENCE®のゲームエンジンCreative Experienceで実現できるバーチャルツインの新しい活用事例も交えて解説します。

ダッソー・システムズ株式会社/志田 洋樹、雷 震漢

B-3 生成AI統合型コンフィグレータCREATEで画像制作を自由自在に

15:00~15:45

生成AI統合型コンフィグレータCREATEで画像制作を自由自在に

CreateはCADをコンフィグレータに展開する3DEXCITEのバーチャルツインサービスです。最新の生成AI技術をによってText-to-Image生成で背景を追加し、それらを加工することも可能です。製品担当者はCreateで、自由に自社製品のコンフィグレーションを切り替えながら好きな画像を描画できます。デザイン確認や導入準備、広告販促などの場面でCreateを活用できます。

ダッソー・システムズ株式会社/小林 麻耶、石川 修

16:00~17:00

3DEXCITEライブデモ

セッションでご紹介してきた3DEXCITEソリューションで実現する、最先端のライブデモをご覧ください。以下の5テーマのデモをご覧ください。
・バーチャルツインをUXに進化させる | Creative Experience
・バーチャルツインの中に潜り込む | Apple Vision Pro
・生成AI統合型コンフィグレータ | 3DEXCITE CREATE
・バーチャルツインをイマーシブなリアル体験に | Hello xLab MRSV® SPACE
・デジタルマテリアルを3DEXPERIENCE®に取り込む | HP Z Captis



C-1 SIMULIAー革新の20年、そして未来への新たな挑戦①

11:00~12:00

SIMULIA Brand Insights

SIMULIAはダッソー・システムズの技術革新を支える中核として、この20年間でシミュレーション技術の可能性を大きく広げてきました。ここでは、マルチフィジックス解析、統合モデリング&シミュレーション(MODSIM)、AIがどのように企業のイノベーションを加速するのかををご紹介します。常に変化する産業界において、シミュレーションは未来を切り拓く鍵です。新たな可能性に向けたヒントをお持ち帰りください。

ダッソー・システムズ/クラウド・クローネ

C-2 SIMULIAー革新の20年、そして未来への新たな挑戦②

13:00~13:50

リチウムイオンバッテリーセルのマルチスケール解析

リチウムイオンバッテリーの動作原理は本質的にマルチスケールであり非常に複雑です。セル自体の大きさに比べ、化学反応やイオン輸送はナノスケール、電極の多孔質構造はミクロレベルであり、これらが複合的に絡み合って動作します。本講演ではダッソー・システムズの複数ブランドに渡るシミュレーション製品群で、この複雑なマルチスケール現象を総合的にカバーする様子をご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社/大場 一輝

14:00~14:45

既存の知識と資産を最大限に活かす、シミュレーション革新

3DEXPERIENCE® Cloud Simulationを活用することで、既存の知識や解析資産を最大限に活用しながら、計算リソースや管理コストなどの課題を解消し、柔軟なライセンス利用環境を実現することが可能になります。これにより、効率的なシミュレーションワークフローを確立し、製品開発の革新と迅速な意思決定の実現を支援します。

ダッソー・システムズ株式会社/川合 良典、築城 雄介

C-3 SIMULIAー革新の20年、そして未来への新たな挑戦③

15:00~16:00

Safran Aircraft Engines社でのSimpackマルチボディモデルの活用

【事例講演】本プレゼンテーションでは、Safran Aircraft Engines社におけるSimpackマルチボディモデルの活用に焦点を当てます。プレゼンテーションは以下の3つのパートから成ります。
・マルチボディ解析ツールはどのようなニーズを満たすのか？
・Simpackを用いた重要な成果の例(実験とシミュレーションの比較を含む)
・Safran Aircraft Engines社の見解とフィードバック

Safran Aircraft Engines/クリストフ・ウルリッシュ 氏

16:00~16:50

SIMULIAソルバーを支える高速化・大規模計算技術

ダッソー・システムズの中で物理現象を再現するシミュレーション製品群を擁するSIMULIAでは、一方で多種多様な物理現象に対応させて利便性を向上させる一方で、昨今の計算機ハードウェア技術に対応して常に高い計算パフォーマンスを維持しています。本講演では、SIMULIA製品群の中で利用されている高速化・大規模計算技術について、最近のアップデートを中心にご紹介をさせていただきます。

ダッソー・システムズ株式会社/見寄 明男



F-1 BIOVIAラボラトリー・インフォマティクスとAIによる製造品質の向上

10:00~11:00

エンジニアリング・ザ・シフト：研究開発の知見を製造現場で活用

製造において、主要なプロセスパラメータの相互依存が高まるほど手順は複雑になります。そこで、機械学習による品質試験の標準化と検証が製造品質の向上につながります。また、BIOVIAの技術移転ソリューションをどのように活用し、DELMIAの製造ソリューションと繋げているかをご紹介します。BIOVIAとDELMIAの連携により、研究開発から製造までのデータ管理、分析、そしてコラボレーションを促進します。

ダッソー・システムズ株式会社/アブリット・チャトパダイアイ

11:00~12:00

AIを活用した品質管理と予兆保全：機械学習による新たな効率性の追求

AIベースの予兆保全は、センサーデータを解析し、潜在的な障害・故障を予測します。過去の製造実績、リアルタイムの製造データ、そして環境条件を解析し、故障を予測して保守・保全スケジュールを最適化することができます。ここでは、BIOVIAのデータサイエンスソリューションが、ENOVIAのPLMと連携し、特に材料科学分野における製品ライフサイクル全体を通じたデータ活用の方法をご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社/ジョイ・リン

3DEXPERIENCE® CONFERENCE JAPAN 2025

DAY2では、ダッソー・システムズが誇る

CATIA、3DEXCITE、SIMULIA、BIOVIAをはじめと

する主要ソリューションブランドが集結。

最新技術や製品アップデート、そして先進企業

による実践事例をご紹介します。

製品機能紹介にとどまらず、ユーザー目線での

活用ノウハウや、すぐに業務に役立つ実践的な

アイデアを多数ご提供。さらに、ネットワーキ

ング懇親会では実機を用いたソリューション

デモも実施予定です。

未来のもののづくりを共に考える1日を、ぜひご

体感ください。



<https://myevents.3ds.com/3dexperience-conference-japan-2025-day2>

17:00~18:00 Networking Party

ネットワーキング

3DEXCITE スペシャルデモ実演

DELMIA ソリューション展示